

ストリッパブルペイント／剥がせる塗料

PRTR 規制非該当製品

ピーラックNX-L 〈原液タイプ〉

ピーラックNXグリーン 〈スプレータイプ〉

本品は、皮膜が簡単に手で剥がすことができるストリッパブルペイントです。
金属の防錆・保護のほか、ガラス類への適用も可能です。

【特徴】

- トルエン、キシレン等のPRTR規制物質を使用していません。
- 耐透湿性、耐水性、耐候性に優れた皮膜を形成し、防錆塗料としての性能を発揮します。
- 密着性、耐久性に優れ、長期間被塗物を保護できます。
- 耐衝撃性、折り曲げ性、電気絶縁性に優れています。
- 液だれが生じにくく、厚膜塗布が可能で作業性に優れています。
- 皮膜を除去する場合は、簡単に手で剥離することができます。

【皮膜状態】



【適応素材】 各種金属, ガラス

※ 耐溶剤性を有する合成樹脂以外には不適。

- 【タイプ】 〈原液〉 色：グリーン, スカーレット
〈スプレー〉 色：グリーン

※ 原液の場合、別途、粘度調整用シンナーもご用意できます。(別売)

【製品外観】



- 【成分】 合成樹脂、添加剤、
有機溶剤(MEK、酢酸ブチル、エタノール、他)、
DME(エアゾールのみ)

- 【容器・荷姿】 〈原液〉 15kg (18L 一斗缶)
〈スプレー〉 420mlエアゾール缶×12 本入/箱

【法規制】

| 法令 | | 該非内容 |
|--------------|------|----------------------------|
| 消防法 | | 第4類 第1石油類 非水溶性液体 |
| 労安法 | 表示対象 | メチルエチルケトン、酢酸ブチル、エタノール |
| | 通知対象 | メチルエチルケトン、酢酸ブチル、エタノール、ヘキサン |
| | 有機則 | 第2種有機溶剤 |
| | 特化則 | 該当せず |
| 化管法 (PRTR 法) | | 該当せず |
| 毒物劇物取締法 | | 該当せず |
| オゾン層保護法 | | 該当せず |

動画でチェック！



【性能データ】

| 試験項目 | 試験条件 | 試験結果 |
|-------|------------------|---------------|
| 防錆性 | 湿潤箱55℃×95% \lt | 6ヶ月錆びなし |
| 屋外耐候性 | 安城市 12ヶ月 | 塗膜異常、錆びなし |
| 耐熱性 | 150℃×60分 | 変色、自然剥離、われ等なし |
| 耐水性 | 40℃×240時間 | 塗膜異常、自然剥離等なし |

【使用方法および注意事項】

| 工程 | | 作業 | 理由 |
|----|--------------|--|--|
| 1 | 作業前 | 被塗物の洗浄 | 被塗物の脱脂洗浄を十分に行って下さい。 |
| | 環境管理 | 作業場所が高温多湿な場合は、空調設備及び換気設備のある場所で作業して下さい。 | 油類や汚れが残留すると、密着性や防錆性能等が低下するおそれがあるため。 |
| 2 | 作業時 (塗布前) | 内容物の均一化 | 缶を軽く揺すって混ぜて下さい。 (原液) 缶を軽く振って下さい。(スプレー) |
| | 原液小分け | 原液は、必要な分だけ小分けし、容器は速やかに密栓して下さい。 | 容器内部で成分が沈降分離することがあるため。 |
| 3 | 作業時 (塗布時) | 原液使用の場合 | 刷毛、ローラー、ディッピング等にて任意の厚膜で塗工して下さい。 |
| | スプレー使用の場合 | スプレーの噴射口と被塗物の距離を一定(20~30cm)に保ち、直角に一定の速さで左右(または上下)に塗布して下さい。 | 均一にムラなく塗布するため。 |
| | 重ね塗りする場合 | 一膜で薄く均一に塗工(塗布)し、重ね塗りする場合は、時間を空けて乾かしてから、徐々に塗り重ねて下さい。 | 一度に多量に塗工(塗布)すると、液垂れしやすく、均一な皮膜になりにくい。 |
| 4 | 作業後 (塗布後) | マスキングテープを剥がす場合は、塗膜が乾く前に取り除いて下さい。 | 皮膜は可撓性のため、ある程度乾燥が進むとマスキングテープといっしょに剥がれるため。 |
| | 作業後 (後処理) | 使用原液の廃棄 | 原液が余った場合は、元の原液容器にもどさず、廃棄して下さい。 |
| | スプレー空噴き | スプレー使用後は、缶を逆さにして「空噴き」して下さい。 | 成分は固まりやすく、次回使用する際に、ボタンやバルブ部で目詰まりすることがあるため。 |
| 5 | 皮膜除去 | 手で剥がして除去して下さい。 粘着テープを利用すると剥がしやすくなります。 | |
| | 廃棄 | 剥がした皮膜は、プラスチックごみとして処分して下さい。 | 皮膜の主成分は、合成樹脂のため。 |
| 6 | 被塗物 | 被塗物へ色移りした場合 | シンナー等で拭き取って下さい。 |

【その他の注意事項】 ・ 取扱いの際は、SDS 等をよく読んでからご使用下さい。



FS 複合資材株式会社 URL <http://www.fukugoshizai.co.jp>

FUKUGOSHIZAI CO.,LTD.

本社・研究所 愛知県安城市和泉町北大木1-4 TEL <0566>92-5151